

北海道の図書館—平成31年4月1日現在—

調査票記入要領

(公立図書館)

1 本調査

公益社団法人日本図書館協会から平成31年4月1日付けで依頼のあった「公共図書館調査」において提出された回答内容を本調査に使用します。

各図書館の回答内容については、北海道立図書館がとりまとめの際に作成した控えを使用しますので、提出する必要はありません。回答済の内容に変更のある場合は、貴館において保管されている控えに変更内容を見え消しにより記入の上、写しを期日までに送付願います。

2 付帯調査

「公共図書館調査」に未掲載の調査項目について、別添の「付帯調査票」(Excelファイル)により回答願います。

なお、集計の関係から、ファイル名を【市町村名】部分のみ【〇〇町】【〇〇町分館】など回答市町村名に変更し、他の部分は追加や変更をせず送付くださいますよう、願います。

(1) 共通事項

- ア 回答シートは1枚です。必ず前年度の回答*を参照くださいますようお願いいたします。
- イ セル・行の増減など書式変更はせず、色つきセルへ入力願います。
- ウ 数値が0(ゼロ)の場合は「0(ゼロ)」、不明(統計なし)の場合は、「- (ハイフン)」を記入願います。
- エ 自治体内に所在する全ての施設(ただし、条例設置の図書館のみ)について作成いただき、分館等複数ある場合は、ファイルをコピーの上、それぞれについて作成願います。
※前年度の回答については、当館ホームページ>図書館統計>北海道の図書館>北海道の図書館平成30年4月1日現在>公共図書館・類似施設等 (4)利用状況(資料費・蔵書関係・利用状況)から御確認いただけます。

(2) 障害者用設備等・サービス

平成31年4月1日現在において、図書館(室)等の来館者が利用できる障害者用設備やサービスについて、選択肢より選択してください。

複合施設(室等を含む)の設備については、図書館(室等)の専有部分にある場合は「○」、図書館(室等)の専有部分にはないが図書館利用者が利用できる場合には「△」を選択してください。

(3) コンピュータ導入

平成31年4月1日現在の状況を記入してください。

- ア OPACの公開・・・ホームページで蔵書を公開している場合は「○」を選択
- イ 図書館システム導入の有無・・・図書館業務のために導入されているコンピュータがある場合は「○」を選択

- ウ 現システム導入（更新）年月日
現在使用しているシステムを導入又は更新した年月日を入力（例：H29. 4. 1）
- エ 次期システム更新（導入）予定年月
現在システムを導入している場合は、次期更新予定年月を記入
現在システムを導入していない場合は、導入予定年月を記入（例：R2. 11）
導入予定未定、なしの場合は、空欄

（4）郷土・行政資料

平成31年3月31日現在の数値を記入してください。

郷土・行政資料の蔵書冊数・・・蔵書総数のうち、郷土・行政資料数